

2019年度愛知県アンサンブルコンテスト（高等学校の部）開催要項

1 主催：(社) 全日本吹奏楽連盟東海支部愛知県吹奏楽連盟・朝日新聞社

2 主管：愛知県高等学校吹奏楽連盟各該当支部（地区大会）
愛知県高等学校吹奏楽連盟（県大会）

3 後援：愛知県教育委員会・該当市町村教育委員会（申請予定）
愛知県高等学校文化連盟（県大会）

4 協賛：(社) 日本音楽著作権協会

5 日時・会場：

【地区大会】

東三河	2019年12月26日(木)	豊川市文化会館 大ホール
西三北	2020年1月11日(土)	幸田町民会館 さくらホール
西三南	2020年1月13日(月祝)	知立市文化会館（パティオ池鯉鮒）かきつばたホール
名古屋	2019年12月25日(水)	日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール
知多	2020年1月13日(月祝)	半田市福祉文化会館（雁宿ホール）大ホール
東尾張	2020年1月13日(月祝)	日進市民会館 大ホール
西尾張	2019年12月22日(日)	江南市民文化会館 大ホール

【上位大会】

県大会	2020年1月26日(日)	尾張旭市文化会館 文化会館ホール
東海大会	2020年2月9日(日)	不二羽島文化センター スカイホール
全国大会	2020年3月20日(金祝)	福井県立音楽堂（ハーモニーホールふくい）大ホール

6 参加資格：各部門の参加資格は全日本吹奏楽連盟に登録した加盟団体に属するグループで、次のとおりとする。

高校の部 構成メンバーは、同一の高等学校に在籍している生徒とする。

同一経営の学園内の中学校生徒の参加は認める。

7 参加規定：

- ①同一団体からは、3チームまでの参加とする。（地区大会は各支部によって異なる）
- ②各アンサンブルの編成は3名以上8名までとする。
- ③同一人が2チームにわたって参加することはできない。
- ④編成は、木管楽器・金管楽器・打楽器などを中心としたものを原則とする。但し、弦バスの使用は認める。
- ⑤同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。

- ⑥独立した指揮者はおかない。
- ⑦出場グループは、自由曲1曲を演奏して審査を受けるものとする。組曲も1曲と見なす。
- ⑧著作権の存在する楽曲を編曲して自由曲とする場合は、事前に著作権者からの編曲の承諾を受けなければならない。この承諾を受けずにコンテストに出場することは認めない。
- ⑨演奏時間は5分以内とし、これを超過した場合は失格とし、審査の対象としない。

8 地区・県代表の選出：

① 県大会への各地区代表数

・東三河…7 ・西三河北…8 ・西三河南…6 ・名古屋…12
・知多…5 ・東尾張…7 ・西尾張…6 合計 51チーム

② 東海大会への県代表数

東海大会へは、5チーム参加できる。ただし、同一団体からは2チームとする。

9 参加料：出演者一人につき800円

*地区大会・県大会共通

10 参加申し込み：

地区大会 大会約1ヶ月前に各該当事務局より郵送される書類を参照して下さい。

県大会 web 申し込みに限る。

(参加申し込み書の郵送先) 〒494-0001 一宮市開明樋西 11-1

愛知県立木曾川高等学校 木本 昌光

TEL. (0586) 62-6155 FAX. (0586) 61-6653

11 申し込み締切：Web 申込 2020年1月14日(火)

郵送 2020年1月17日(金) [必着]

12 審査について：

審査員の数は7名とする。ただし、地区大会については、審査員を3名～5名としてもよい。

審査員は各団体が演奏した曲に対して、2点～10点の9段階（1点刻み）で評価し、金賞・銀賞・銅賞の三段階でグループ分けを行う。金賞に値する演奏にはA評価（10点・9点・8点）、銀賞に値する演奏にはB評価（7点・6点・5点）、銅賞に値する演奏にはC評価（4点・3点・2点）とする。

評価の最高・最低点を各1名分ずつカットして集計し、満点の75%以上を金賞、45%以下を銅賞、それ以外を銀賞とする。ただし、審査員が3名～5名の場合は上下カットをせずに集計する。